

## CS こひつじ科礼拝式次第

2021年2月28日 午前9時30分

2021年度年間テーマ：「光の子として歩もう！～イエスさま 来てください～」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「どのようにして若者は歩む道を清めるべきでしょうか。」

あなたの御言葉どおりに道を保つことです。」 詩編119編9節

10、ことりたちは（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしょ コリントの信徒への手紙一12章12節

「体は一つでも、多くの部分から成り、体のすべての部分の数は多くても、体は一つであるように、キリストの場合も同様である。」

ローマの信徒への手紙12章4、5節

「わたしたちの一つの体は多くの部分から成り立っていても、すべての部分が同じ働きをしていないように、わたしたちも数は多いがキリストに結ばれて一つの体を形づくっており、各自は互いに部分なのです。」

おはなし 「聖徒の交わりーみんなで歩いていこう」 五十嵐美代枝先生

私たちの体は頭や手や足、目、口、耳、鼻など色々な部分からできていますね。直接には見えないけれど、体の中にも重要な働きをする心臓や肝臓、腎臓、血管など数え切れないほどの大切なものがあります。みんなそれぞれに大事な働きをしていて、それで一つの体を作り上げているのです。目だけ口だけ手だけでは体になりません。

一つの部分が自分の働きをきちんとし、そして一つ一つの部分の働きがかみ合っこそ、しっかりした一つの体になるのです。

イエスさまを信じる私たちは、「イエスさまを頭（かしら）」として、「イエスさまの霊」に結ばれた一つの体の「一つの部分」です。キリストの体の一部分である私たちは助け合い協力して一つの体を作る事が大切なことなのです。そして一つ一つ違う部分の違う働きに感謝し、ほかの部分と共に喜んで生きるように求められています。

つまりイエスさまによって一つである私たちは、神さまの礼拝を主として、自分に与えられた能力を生かしてお互いに愛し合い、祈り、助け合い、協力して教会生活をするように求められているのです。

教会の一人一人はみんな大事な神さまのこどもです。必要でない人は一人もいません。

また、みな神さまからそれぞれに恵みを与えられ、それぞれ別の賜物をいただいていますから、いただいたものを生かして教会生活をおくっていきましょう。そして自分とは別の賜物をいただいて別の役割をする教会のお友達と助け合っ一緒に教会生活をおくりましょう。

イエスさまはいつも私たちと共におられ、私たちを愛し守ってくださいます。  
感謝して喜んでこれからもみんなと一緒にイエスさまと共に歩いていきましょう！

子どもと親のカテキズムー神さまと共に歩む道

日本キリスト改革派教会大会教育委員会

## II 教会と共に歩む道

問42 神さまを信じて歩む時、私たちはひとりぼっちですか

答 いいえ。私たちは、聖霊によって頭（かしら）であるキリストと結び合わされたひとつのキリストのからだである教会です。神さまの子どもである私たちは、国籍が天にある神さまの家族です。ですから、私たちは、教会生活を共にしながら、祈り合い、はげまし合い、手を取り合って御国への道を歩みます。

\* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂2階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

92、ワワワいっしょに（こどもさんびかをお用ください）